

農林水産商工委員会資料

(商工労働部所管分)

■報告事項

- ①「美肌観光」の主な取組状況について . . . P 1～5
- ②先端金属素材グローバル拠点創出事業の国支援制度への応募について . . . P 6～7
- ③企業立地計画の認定について . . . P 8～10

令和4年8月23日
商 工 労 働 部

「美肌観光」の主な取組状況について

1. 「美肌観光」の取組方針

「ご縁」に続く新たなアピールポイントとして、肌にやさしい環境(気象)の中で、良質の温泉と地元ならではの食を堪能し、心身ともにリフレッシュする旅

ご縁も、美肌も、しまねから。 ～おみやげにキレイをもって帰ろう～

1. 誘客促進 …… 美肌観光のモデルとなるプランやコンテンツを造り、売る
2. 情報発信 …… 観光地イメージとして「美肌県しまね」を定着させる
3. 民間連携 …… 民間のブランド力を活用して1と2を推進

2. 「誘客促進」の取組

温泉と食を軸とした「美肌観光」のモデルプランやコンテンツ造成に取り組む民間事業者をソフト・ハードの面で支援する制度を創設し、“売れる”商品とするため、専門家による伴走支援を行うとともに、県内での機運醸成を図るため、観光関連事業者を対象とした研修会等を開催。

- (1) モデルプラン造成（ハード+ソフト） 2/3 補助：上限 10,000 千円

採択：11 件〔R2：6 件、R3：5 件〕

別紙 1

- (2) コンテンツ造成（ソフト） 2/3 補助：上限 1,500 千円

採択：15 件〔R2：1 件、R3：10 件、R4：4 件〕

別紙 2

- (3) 専門家による採択事業者等への伴走支援

企画・設計、タリフ作成、メディア対策等のサポート

- (4) アドバイザー派遣 定額助成：上限 100 千円/回

- (5) 観光事業者向け「美肌観光」研修会等の開催

- (6) 旅行会社等と連携した美肌観光の推進

- ・ 旅行会社向けオンライン観光情報説明会の開催
- ・ 誘客キャンペーン等の実施

OTAを活用した「しまね冬旅キャンペーン」
福利厚生代行企業を活用した宿泊キャンペーン
マイクロツーリズムに対応した個人型旅行商品販売(ガソリン券付き等)
旅行情報アプリ(週刊じゃらん)を活用した「美肌宿プラン」の販売(R4) 等



タリフ(セルシート)



美肌研修会

【課題と今後の展開】

美肌観光を体感できるコンテンツの充実と、専門家の伴走支援による“売れる商品”に向けた販売支援の強化及び“成功事例”を通じた県内への横展開

3. 「情報発信」の取組

- (1) 「美肌県しまね」プロモーション

- ・ 女性向け旅行雑誌とタイアップした小冊子の制作と配布等

- ・美容や温泉の専門家による“美肌旅”のインスタライブ配信等
- ・首都圏での交通広告、PRイベントの開催



小冊子



インスタライブ



首都圏イベント

(2) 観光ポータルサイト「しまね観光ナビ」に特設ページ「うるおい研究室」を開設

- ・肌悩み別おすすめ泉質の温泉の紹介、周辺観光スポットを組み合わせたモデルコースの紹介
- ・温泉専門家による入浴方法などの動画解説
- ・モデルプラン採択事業者の「美肌宿プラン」体験レポート



(3) SNSを活用した情報発信

- ・公式SNS (Facebook、Twitter 等) の運用
- ・インスタグラムによるフォトコンテストの開催、女性フォトグラマーの活用等
- ・県出身 YouTuber を活用した YouTube での情報発信

(4) イメージ定着に向けた受地環境整備

- ・「美肌県しまね」ロゴの制作、県内空港、駅、宿泊施設等(15箇所)への看板設置
- ・コンセプトブックの制作と県内温泉宿等への配架

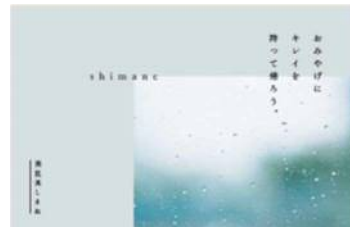
(美肌ロゴ)



(出雲縁結び空港)



(コンセプトブック)



(5) 日比谷しまね館を活用した情報発信

① 「美肌県しまね」の魅力に触れるワークショップ等の開催

[R3]

- ・「体感！美肌ウェルネス in 日比谷」
POLA 美容レッスン、森林セラピー体験 (12回・計79名)
- ・「姫ラボと叶える♪ 美肌旅」
美肌レクチャー、玉造温泉水のボトル汲み体験 (4回・計35名、ワライン130名)

[R4]

- ・「美肌温泉×ご縁の国しまねでパワーチャージ」(9/3・4)
ご縁スポット・モデルコース紹介、POLA 美容レッスン、泉質別おすすめ温泉紹介 (8回・96名予定)
- ・美肌関連イベント (美肌ウェルネスツーリズム販売 PR 等) (2月予定)

② しまねの「温泉 (源泉)」PR コーナー(R4.9月～)

- ・温泉サーバーを設置し、月1回程度イベント時等に県内各地の温泉水を紹介



- (6) インバウンド再開に向けた「美肌県しまね」の情報発信 (R3)
中国向けコンセプトブックの制作、公式SNS (Weibo)での発信

【課題と今後の展開】

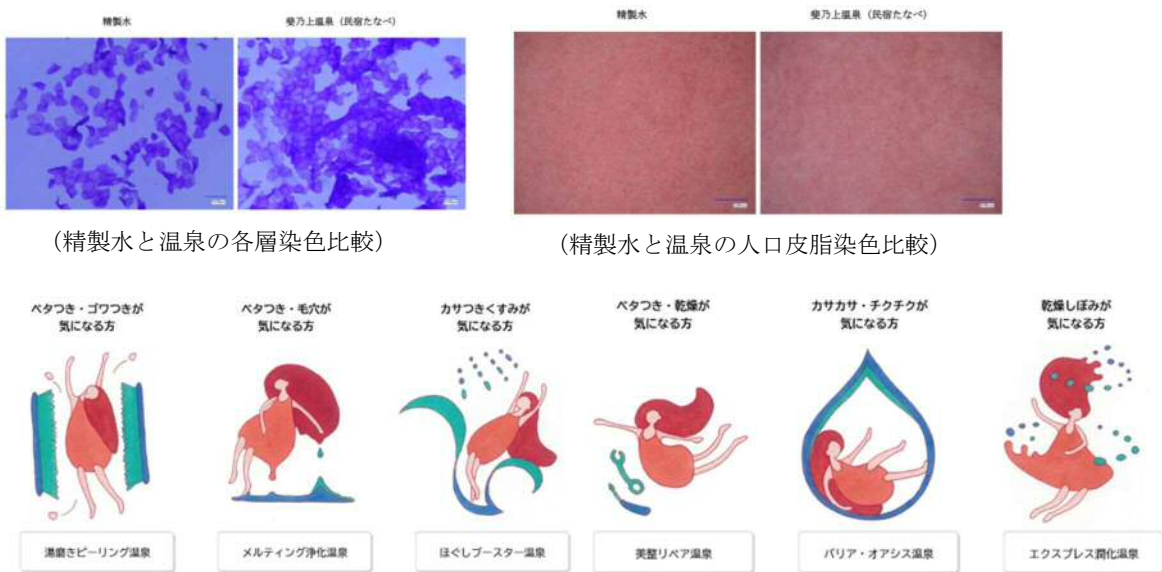
美肌県しまねの認知度向上とイメージ定着を図るため、首都圏プロモーション強化によるメディア等への露出拡大と、SNSの活用による情報発信を強化。

インバウンドについては、「美容」に関心の高いアジア向けへの発信を強化

- 美肌県しまね認知度 R3 : 9.7% (R1 : 5.6%→R6 目標 : 14.6%)
- 島根県への旅行意向割合 R3 : 68.4% (R1 : 60.4%→R6 目標 : 67.3%)

4. 「民間連携」の取組

- (1) 「美肌ウェルネスツーリズム」の開発
ポーラ・オルビス及びANAグループと連携協定を締結し、美容コンテンツを組み合わせたストーリー性のある旅行プランを造成
- (2) 温泉と肌に関する調査・研究 及び 特設サイトの開設
化粧品研究の肌分析技術を用いて、浴槽湯を採水して温泉の肌への効用を科学的に調査・研究 (全国初の取組) し、WEBサイト「温泉×肌サイエンス」で発信



(肌科学研究が明らかにした6つの美肌泉質)

【課題と今後の展開】

民間事業者の知見やブランド力を活用し、エビデンスにより美肌観光の訴求力を高めるとともに、「美容」への関心が高い客層をターゲットにした「美肌ウェルネスツーリズム」による誘客

年度	施設名	所在地	コンセプト・主な概要
R 2	松江ニューアーバン ホテル	松江市	美肌と癒しのオトナ旅 ・「美肌スパルーム・湖夕/KOYU」への改装 ・茶間屋と連携した「日本茶飲み比べ」体験 等
	湯之助の宿 長楽園	松江市	「BIHADA-premium-別邸 相生」で過ごすお籠り美肌旅 ・離れ客室を和モダン特別室に改装 ・地酒専門店と連携した「地酒飲み比べ」体験 等
	湯の川温泉 四季荘	出雲市	美肌+プラス デラックス ・ロウリュサウナの設置 ・「地元食材×ハーブ」の美肌メニュー開発
	はたご 小田温泉	出雲市	神話の姫の美にあやかるとつろぎ美肌出雲旅 ・貸切風呂「豊玉の湯」設置 ・五感の開放をテーマにした美肌健康食の開発 等
	温泉リゾート 風の国	江津市	非日常体験リゾート★自然と美肌プランに癒される SPA スイート滞在 ・「SPA スイートルーム」への改装 ・クロモジを活用した「和ハーブミストエステ」
	いわみ温泉 霧の湯	邑南町	家族みんなが『HAPPY』♪ママの美肌応援プラン ・木のぬくもりを感じる縦格子の和モダン空間の設置 ・ハーブ温泉と、天然成分ジェルによる美肌エステメニュー開発
R 3	なにわー水	松江市	美肌県しまねの雫で心も体も美しく ・全年代対応・ユニバーサルデザイン旅館 ・地元由来原料の浸出オイルを使ったスパトリートメント等の開発
	RITA出雲平田 酒持田蔵	出雲市	平田木綿街道・登録有形文化財の《蔵》で泊まる！ ・造り酒屋の蔵を一棟貸し客室へ改装 ・日本酒風呂の美肌体験 等
	湯宿 草菴	出雲市	庭園に面したジャグジーでの森林温浴！ ・マイクロバブルのジャグジー付き「美肌コンセプトルーム」への改装 ・免疫力アップ和食膳と温泉水を使用したコスメ開発
	竹葉・さぎの湯荘 (エリア採択)	安来市	神様も安らぐ地・安来市さぎの湯温泉で、やすらぎとキレイを！ ・玄関先に手湯(さぎの湯荘)や顔湯(竹葉)の設置 ・貸切風呂の露天風呂化(竹葉) ・客室1室を長期滞在型客室に改装(さぎの湯荘) ・「オリジナル美肌パンフレット」の制作等

年度	事業者名	市町村	主な事業概要
R 2	(一社)島根おおだ健康ビューロー	大田市	三瓶山サイクリングプログラム、美肌セラピーウォーキング
R 3	有限会社 長楽クリエイト	松江市	パーソナルトレーナー兼ガイドと巡る美肌ウェーキングツアー
	むすびや	出雲市	嗅覚反応分析と医師監修の「癒しスコア」よる体の状態に応じたオーダーメイドの旅
	このはなプラン	出雲市	稲佐の浜アーシング、一畑薬師での座禅と森林浴、ハーブの美肌茶づくりワークショップ等
	クラシノオト	出雲市	レンタルスペース&カフェで美肌スイーツの開発や美肌ワークショップを開催
	株式会社 吉田ふるさと村	雲南市	地元産のたまごもちを活用した美肌食と、エステや朝ヨガ体験、自然散策を組み合わせた宿泊プラン
	株式会社 さんべ開発公社	大田市	美肌ドリンク「三瓶高原茶」付き E-BIKE 体験ツアー
	株式会社 n e c c o	大田市	地域の野草刈り取りから花摘み、蒸留(アロマウォーター精製)まで一連の体験プログラム
	有福の湯 株式会社	江津市	有福温泉水 100%温泉ミスト「NOYU」の開発
	三島屋 ～波子の風～	江津市	がたん付き砂浜アーシング、黄土よもぎ蒸し、美肌ブレンド漢方の顔蒸し、薬草入浴剤づくりワークショップ等
	山陰観光開発 株式会社	隠岐の 島町	築 100 年のゲストハウスを拠点に、島の原料から抽出したアロマオイルのトリートメントや生産者との交流などのオーダーメイドプラン開発
R 4	美又温泉旅館組合	浜田市	キビソタオル織物体験、いちご狩り体験、温泉水ケア等
	旭日酒蔵有限公司	出雲市	酒蔵見学や酒蔵発酵料理教室、日本酒の嗜む方講座等
	株式会社 サウンドプラン	出雲市	地元素材利用のカフェテリアやフレンチ美食メニューの宿泊プラン 地元茶道教室と連携した体験プラン
	株式会社 玉造温泉まちデコ	松江市	姫ラボ店舗での美肌温泉レクチャーや、LINE を使った旅ナカ・旅アトの情報提供による温泉街周遊とファンづくり

先端金属素材グローバル拠点創出事業の国支援制度への応募について

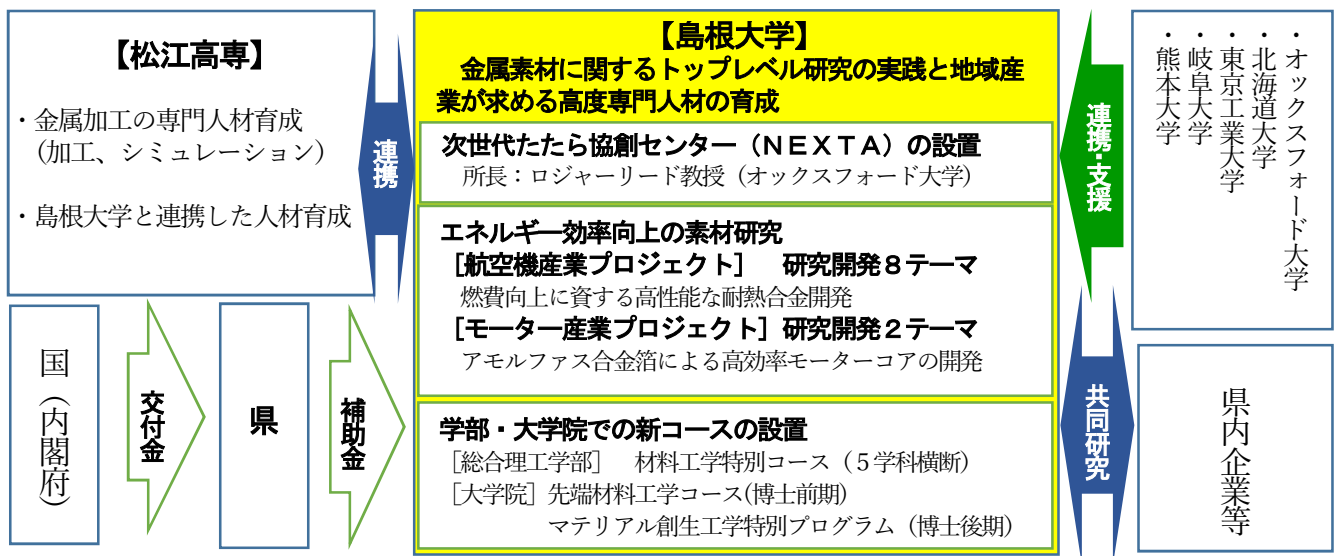
1 先端金属素材グローバル拠点創出事業

(1) 事業概要

国の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、本県の強みである特殊鋼関連産業と島根大学等が連携して、今後成長が見込まれる「航空機」「モーター」産業での事業拡大を実現し、先端金属素材の生産拠点を創出する。

【事業期間】 H30年度～R9年度（うち国支援期間：H30年度～R4年度）

【H30～R4事業費（見込）】 38億円（〔国〕19億〔県〕10億〔その他（大学・企業）〕9億）



(2) プロジェクトの状況と課題

① 市場の状況

- ア 航空機：コロナ禍により市場が縮小し、航空機エンジンメーカーの新規開発が停滞したが、市場は回復基調。また、脱炭素の動きにより市場ニーズが変化。
- イ モーター：脱炭素の動きにより、電動化ニーズが増加し、幅広い分野で活用が拡大する見込

② 主な研究成果

- ア 航空機産業プロジェクト
 - ・日立金属(株)とNEXTAの素材開発等の研究テーマの一部が基礎研究段階から企業主体の研究に移行し、その一部は「新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)」との研究開発プロジェクトに進展
 - ・県内中小企業が、デジタル技術を活用した特殊鋼の切削加工システムの開発を進めており、基盤となる切削時のビッグデータを収集するセンサシステムを構築
 - ・三次元積層造形(3Dプリンター)で製造した部品の高温疲労寿命が従来品の7倍に大幅改善
- イ モーター産業プロジェクト
 - ・難加工性金属である「アモルファス合金箔」をモーターコアに使用した試作モーターが、従来材のモーターに比べ10%以上のエネルギーの高効率化を達成

③ 課題

研究開発は順調に進んでいるが、企業が主体となる事業化には至っていない。

2 地方大学・地域産業創生交付金制度の拡充（「展開枠」の創設）

国では、「地方大学・地域産業創生交付金」を活用した事業のうち、事業進捗が認められる取組に対し、さらに国費を投入することにより地域の産業創生、雇用創出及び大学改革への展開に、既存の計画以上の加速・強化・拡大が期待できる取組に限り、国費支援期間を延長する「展開枠」を創設

（ 支 援 期 間：最大4年延長（R5年度～R8年度）
国 費 支 援 上 限：5億円／年
採 択 件 数：H30年度の採択7件のうち2～3件を目安 ）

3 展開枠の活用

展開枠の活用により研究開発を加速させ、早期の事業化を目指すとともに、NEXTAの先端金属素材研究分野における世界的な地位確立を目指す。

(1) 航空機産業プロジェクト

- ・先端金属素材の量産に向けた製造技術の高度化・高効率化を図るため、製造工程のDX化を強化
- ・宇宙航空分野等での活用が進む「三次元積層造形」用の新規素材の製造・評価技術を確立
- ・自動切削加工システムの開発と加工対象素材の拡大を促進

(2) モーター産業プロジェクト

- ・同交付金を活用する秋田県のプロジェクト「小型軽量電動化システムの研究開発による産業創生」に参画するモーターメーカーとの連携によりモーター製品化を加速
- ・高回転モーター向けの「アモルファス合金」に加え、新たに高トルクモーター向けの合金「パーメンジュール」を研究対象とし、2つの革新的素材により用途の幅を拡大

4 事業費

令和5年度 6.6億円（〔国〕2.9億 〔県〕1.8億 〔その他（大学・企業）〕1.9億） ※精査中
（令和6年度から9年度は、各年度の研究の進捗状況等を踏まえて検討）

5 今後のスケジュール

令和4年9月9日	内閣府に対する申請期限
令和4年10月	評価委員会における評価
令和5年1月	評価結果内示
令和5年2～3月	認定計画の変更申請の認定

企業立地計画の認定について

株式会社イーグリッド 立地計画の概要（増設）

株式会社イーグリッドは、首都圏企業からの受注拡大や大手IT企業との共同受注に対応するため、開発体制の強化に向けた事業所の拡張等を決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和4年7月5日に、株式会社イーグリッド、出雲市との間で立地に関する覚書を締結した。

1 会社概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 会社名 | 株式会社イーグリッド |
| (2) 所在地 | 出雲市江田町40番地1 |
| (3) 代表者名 | 代表取締役 小村 淳浩（おむら よしひろ） |
| (4) 設立年月 | 平成22年11月 |
| (5) 資本金 | 40,000千円 |
| (6) 従業員数 | 54名（うち県内常用従業員44名） |
| (7) 事業内容 | 受託ソフトウェア開発、ニアショア開発（県外で業務を受注して地方で開発する形態）、自社サービス、Webサイト制作 |

2 計画の概要（事業拡大に伴うオフィスの新規拡張）

- | | |
|------------|---|
| (1) 立地場所 | 出雲市常松町526番地（賃貸借）
出雲市大社町日御碕521番地1（賃貸借） |
| (2) 建物面積 | 999.13㎡（常松町） 72.84㎡（日御碕） |
| (3) 投下資本額 | なし |
| (4) 操業開始 | 令和5年2月 |
| (5) 常用従業員数 | 申請時 44名
操業時 53名（9名増）
操業後1年 56名（3名増）
操業後2年 71名（15名増）
操業後3年 88名（17名増）
計 (44名増) |
| (6) 事業内容 | 受託ソフトウェア開発、ニアショア開発 |

【企業立地促進助成金の見込額】

・雇用助成額	1,000千円 × 38名 = 38,000千円（常松町）
	1,300千円 × 4名 = 5,200千円（日御碕）
計	43,200千円

竹内電機株式会社 立地計画の概要（新設）

竹内電機株式会社は、島根県産業技術センターと共同開発した高周波熱プラズマによる粉末製造装置の製造販売と更なる研究開発を行うため、ソフトビジネスパーク島根に工場を新設することを決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和4年8月16日に、竹内電機株式会社、松江市との間で立地に関する覚書を締結した。

1 会社概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 会社名 | 竹内電機株式会社 |
| (2) 所在地 | 兵庫県尼崎市次屋3丁目11-23 |
| (3) 代表者名 | 代表取締役 竹内 啓（たけうち あきら） |
| (4) 設立年月 | 昭和55年11月 |
| (5) 資本金 | 30,000千円 |
| (6) 従業員数 | 10名（うち県内常用従業員1名）
※県内従業員1名は産業技術センターと共同研究を実施 |
| (7) 事業内容 | 高低圧電気工事、冷却水配管工事、高周波焼入れ設備、高周波高温昇華炉の設計製作 |

2 計画の概要（県外企業の工場新設）

- | | | |
|------------|-----------------------------|---------------|
| (1) 立地場所 | 松江市北陵町51-1 | ソフトビジネスパーク島根内 |
| (2) 敷地面積 | 2,835㎡ | |
| (3) 建物面積 | 715㎡（鉄骨造一部2階建） | |
| (4) 投下資本額 | 241,160千円 | |
| | (内訳) | |
| | 土地 | 85,660千円 |
| | 建物 | 85,000千円 |
| | 償却資産 | 70,500千円 |
| (5) 操業開始 | 令和7年3月 | |
| (6) 常用従業員数 | | |
| | 申請時 | 1名 |
| | 操業時 | 5名（4名増） |
| | 操業後1年 | 5名（0名増） |
| | 操業後2年 | 5名（0名増） |
| | 操業後3年 | 6名（1名増） |
| | 計 | （5名増） |
| (7) 事業内容 | インバータ式高周波プラズマ装置、インバータ式電源の製造 | |

【企業立地促進助成金の見込額】

・投資助成額	241,160千円	×	20%	=	48,232千円
・雇用助成額	1,000千円	×	5名	=	5,000千円
計					53,232千円

島根島津株式会社 立地計画の概要（増設）

島根島津株式会社は、X線装置などの医用機器の需要拡大が見込まれることから、生産能力の拡充を目的に、DX化した設備の導入と工場の増設を決定した。

県は、同社から申請のあった立地計画を「島根県企業立地促進条例」の目的達成に資するものとして認定し、令和4年8月25日に、島根島津株式会社、出雲市との間で立地に関する覚書を締結する。

1 会社概要

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| (1) 会社名 | 島根島津株式会社 |
| (2) 所在地 | 出雲市斐川町直江2698番地 |
| (3) 代表者名 | 代表取締役 藤本 滋明（ふじもと しげあき） |
| (4) 設立年月 | 平成9年2月 |
| (5) 資本金 | 450,000千円 |
| (6) 従業員数 | 312名（うち県内常用従業員202名） |
| (7) 事業内容 | 医用機器（X線透視撮影台、回診用X線装置、外科用X線テレビ装置等）の製造 |

2 計画の概要（既存敷地内における工場及び生産設備の増設）

- | | | |
|------------|--------------------------------------|-----------|
| (1) 立地場所 | 出雲市斐川町直江2698番地 | |
| (2) 敷地面積 | 68,061㎡ | |
| (3) 建物面積 | 28,822㎡（うち今回増設1,443㎡、鉄骨造平屋建） | |
| (4) 投下資本額 | 970,000千円 | |
| | （内訳） | |
| | 土地 | — 千円 |
| | 建物 | 450,000千円 |
| | 償却資産 | 520,000千円 |
| (5) 操業開始 | 令和5年4月 | |
| (6) 常用従業員数 | | |
| | 申請時 | 202名 |
| | 操業時 | 207名（5名増） |
| | 操業後1年 | 207名（0名増） |
| | 操業後2年 | 211名（4名増） |
| | 操業後3年 | 214名（3名増） |
| | 計 | (12名増) |
| (7) 事業内容 | 医用機器（X線透視撮影台、回診用X線装置、外科用X線テレビ装置等）の製造 | |

【企業立地促進助成金の見込額】

・投資助成額	970,000千円	×	5%	=	48,500千円
・雇用助成額	1,000千円	×	12名	=	12,000千円
計					60,500千円